

平成 31 年 5 月 10 日

平成 30 年度 地域貢献活動支援報告書

地域イノベーション推進機構長 殿

所 属 医学系研究科  
氏 名 山崎英俊

活動テーマ	歯科のない病院における口腔ケアの現状の把握と標準化の試み
実施期間	平成 30 年 5 月 1 日 ~ 平成 31 年 3 月 31 日
活動内容	<p>(1) 具体的な活動実施内容</p> <p>本テーマを推進するために、本年度は以下の調査を行った。</p> <p>「病院における医科歯科連携による口腔ケア現状調査」</p> <p>また、本活動を理解いただくために、アンケート調査内容を元に関係機関への説明を行う。</p> <p>1) 公益社団法人 三重県歯科医師会 3月中旬</p> <p>2) 公益社団法人 津歯科医師会 3月中旬</p> <p>3) 特定非営利活動法人 三重県歯科衛生士会 3月17日</p> <p>4) 口腔ケア研修会の実施開催日 平成 31 年 3 月 17 日</p> <p>開催場所 津センターパレス</p> <p>対象 県内歯科衛生士</p> <p>研修内容 ・医科歯科連携調査報告、次年度事業説明 ・訪問歯科診療</p> <p>(2) 地域への貢献(地域の発展・活性化への寄与, 広がり)</p> <p>がん患者の周術期等における口腔ケアや歯科治療を多職種が連携・協力して進めることにより、各種がん治療の副作用・合併症の予防や軽減など、がん治療効果の向上およびがん患者の療養生活の質の向上を目指すことを目的とし、平成 25 年に三重県、三重大学医学部附属病院がんセンターが中心となり活動している三重県がん診療連携協議会、三重県歯科医師会の3者ががん患者医科歯科連携協定を締結し、連携・協力してがん患者が口腔ケアや歯科治療等の口腔管理を行うことができる体制整備を継続して行っている。本活動は、病院での医科歯科連携推進による口腔管理体制の推進を図るとともに、歯科のない病院への歯科衛生士の配置サポート及び歯科衛生士養成学校での本分野での指導者の養成も含まれ、今後の三重県の医科歯科連携の推進により県民の口腔衛生の向上を目指す画期的な取り組みである。</p> <p>(3) 共同実施者との連携状況</p> <p>事業打合せ会議を6回開催した(開催日 7月26日、8月31日、10月10日、10月22日、1月22日、1月30日)</p>

(4) 大学の教育・研究成果のかかわり

平成 25 年に三重県、三重大学医学部附属病院がんセンターが中心となり活動している三重県がん診療連携協議会、三重県歯科医師会の 3 者ががん患者医科歯科連携協定を締結し、連携・協力してがん患者が口腔ケアや歯科治療等の口腔管理を行うことができる体制整備を継続して行っている。本活動は、病院での医科歯科連携推進による口腔管理体制の推進を図るとともに、歯科のない病院への歯科衛生士の配置サポート及び歯科衛生士養成学校での本分野での指導者の養成も含まれ、今後の三重県の医科歯科連携の推進により県民の口腔衛生の向上を目指す画期的な取り組みである。がん患者の周術期等における口腔ケアや歯科治療を多職種が連携・協力して進めることにより、各種がん治療の副作用・合併症の予防や軽減など、がん治療効果の向上およびがん患者の療養生活の質の向上を目指せると考えており、本事業で得られた成果は、大学における今後の口腔衛生のあり方に関わる医学教育・研究に大いに貢献する事業であると考えている。

(5) イベント等開催実績（名称、実施場所、参加人数等）

口腔ケア研修会の実施

開催日 平成 31 年 3 月 17 日

開催場所 津センターパレス

参加者 県内歯科衛生士 45 名、歯科医師 4 名

(6) これまでの取り組みによって得られた具体的な成果について

今回のアンケート調査により、歯科を持たない病院の看護師あるいは病院が口腔衛生に関して非常に大きな興味を持っており、医家歯科連携を希望していることがわかり、今後の本事業の方向性に大いに役立った。

- 1) 特に周術期における口腔ケアを実施していない施設が多くあること、
- 2) 今後、衛生士を含め、摂食機能療法などの口腔衛生管理、肺炎等の予防のための口腔衛生管理を期待していることが判明した。
- 3) また、今後、口腔ケア時の危険対策、口腔清掃器具、口腔ケアの技術について指導を受けたいとの要望があることが判明した。

以上を踏まえて、次年度の本事業の方向性を決めてゆきたいと考えている。

